

じょうどう え
成道会をおつとめ

12月13日(日)、お釈迦様がさとりを開かれたことをお祝いする「成道会」をおつとめしました。

例年は、別院を拠点として活動しているボーイスカウト京都第50団・ガールスカウト京都第50団や土曜子ども会の子どもたち、ご近所の子どもたちとにぎやかにお祝いしています。



残念ながら今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、恒例の餅つきやゲーム等はとりやめました。

それでも、本堂でのおつとめや献灯献花、境内そうじ(落ち葉拾い)を行ない、この尊く大切な日をお祝いすることが出来ました。



寒い中お参りくださった皆様、一生懸命掃除をしてくださった皆様、有り難うございました。

※成道会はお釈迦様がさとりを開かれたこと(成道)を記念して12月8日に行なう法会ですが、令和2年は12月13日(日)におつとめしました。

じょうや え がんたん え
除夜会(除夜の鐘)・元旦会をおつとめ

12月31日(木)、午後11時45分より本堂にて除夜会をおつとめ、引き続き鐘楼にて除夜の鐘つきを行ないました。

この日はおよそ80名の皆様にお越しいただき、様々な思いが込められた鐘の音が深夜1時近くまで境内に響き続けました。

1月1日(金)には午前7時からの晨朝勤行に続き、元旦会をおつとめしました。

心も新たにご仏前に手をあわせて、いのちの恵みに深く感謝するご縁となりました。

令和3(2021)年 年回(ご法事)表

1周忌	令和2(2020)年ご逝去	23回忌	平成11(1999)年ご逝去
3回忌	令和元(2019)年ご逝去	27回忌	平成7(1995)年ご逝去
7回忌	平成27(2015)年ご逝去	33回忌	平成元(1989)年ご逝去
13回忌	平成21(2009)年ご逝去	50回忌	昭和47(1972)年ご逝去
17回忌	平成17(2005)年ご逝去		

・23回忌と27回忌をあわせ、25回忌としておつとめする場合があります。

べついん
だより 第8号



2021(令和3)年2月発行

京都市山科区東野狐藪町2番地
本願寺山科別院

TEL 075-581-0924 FAX 075-593-8822

ご挨拶

本願寺山科別院輪番 林 春男

ご門徒の皆様におかれましては、お念仏とともに新たな年をお迎えのことと存じ上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられたすべての方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患されている方々に心よりお見舞い申し上げます。また、治療にあたられている医師、看護師の皆様をはじめ医療に従事されているすべての方々、日常生活に欠かせないお仕事に従事されているすべての方々に深く敬意と感謝を表します。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に特化した一年でありました。現在のような事態になることをまだ想定出来なかった年始より、新たなご縁づくりを目的として「公開講座」を予定し、3月の開催に向けて準備を進めていました。

しかし、その後の感染拡大を受けて止むを得ず延期(開催期日未定)としたことから始まり、その後予定していた法要行事も例年とは異なり、三密を避けソーシャルディスタンスを互いに意識してつとめるなど感染拡大防止につとめる一年となりました。

年が明けて1月7日には東京都など1都3県に再び緊急事態宣言が発令され、京都府においても独自に感染拡大警報が出されました。その後、京都府を含む2府5県にも緊急事態宣言が発令されましたが、厳しい状況が続く都府県においては延長が検討され、1都2府7県については3月7日まで延長されたところです。

このような不安の日々をおくる私たちは、何を拠りどころとし、どのような生き方をすれば良いのかが問われています。親鸞聖人ご在世中にも全国的な大飢饉と悪疫に襲われ、亡くなる方が多かったと伝わる年があります。その当時、聖人が著されたお手紙をご紹介します。結びといたします。

「なによりも、去年・今年、老少男女おほく(多く)のひとびと(人々)の、死にあひて候ふらんことこそ、あはれに候へ。ただし生死無常のことわり、くはしく如来の説きおかせおはしまして候ふうへは、おどろきおぼしめすべからず候ふ。まづ善信(親鸞)が身には、臨終の善悪をば申さず、信心決定のひとは、疑なければ正定聚に住することにて候ふなり。さればこそ愚痴無智の人も、をはりもめでたく候へ。如来の御はからひにて往生するよし、ひとびとに申され候ひける、すこしもたがはず候ふなり。」

(『親鸞聖人御消息』 註釈版770頁)

しゅん き ひ がん え

春季彼岸会のご案内

日 時 3月20日(土・祝) 午後2時
 場 所 本堂
 内 容 おつとめ(仏説阿弥陀経) 法話
 法話講師 滋賀県近江八幡市 願證寺 本多昌道 師
 法要懇志(お供え)袋を同封しています。
 ご進納いただきますようお願いいたします。



< ご自宅での彼岸参り >

本年は3月17日から23日にかけて、ご自宅へ彼岸のお参りに伺います。
 あらかじめご希望される皆様には、日時を別院よりお知らせします。
 また、今春より新たにご自宅での彼岸参りをお考えの方は、お電話等で寺務所までご連絡ください。

< 本堂での彼岸参り >

ご自宅でのお参りと共に、別院本堂でご家族ごとの彼岸参りを受け付けています。
 本堂は80畳の広さがあることから、新型コロナウイルス感染症の感染対策(三密の回避)をとることができます。これまでご自宅でお参りされていた方、これから新たにお参りをお考えの方、どなたでもお気軽に寺務所までご連絡ください。

○期日 3月20日(土・祝) 午前9時から正午まで

3月21日(日) 午前9時から午後4時まで

- ・おつとめは合同ではなく、ご門徒1家族ごとにおつとめします。
- ・日時はご相談しながら決めてまいります。

< 墓前でのおつとめ >

3月20日(土・祝) 午前9時から正午まで、山科別院墓地にて墓前読経を行ないます。
 当日、墓地内にて受付します。

◇ 蓮如上人月忌法要 (本願寺第8代宗主 蓮如上人のご命日法要)

毎月14日 午後2時 中宗堂 ※4・8・10月はございません

法話ご講師 3月14日 滋賀県東近江市 稱名寺 田中 康弘師

◇ 晨朝勤行(朝のおつとめ) 毎朝7時

本堂・中宗堂にておつとめ、引き続き法話



ちゅう そ え

中宗会のご案内

期 日 4月13日(火)・14日(水)
 場 所 本堂 中宗堂

中宗会は室町時代、山科に本願寺を再興された本願寺
 第8代宗主・蓮如上人れんにょしょうにん(1415~1499)のご遺徳をお偲ぶする法要です。

- ・詳細については同封の日程表をご覧ください。
- ・法要懇志(お供え)袋を同封しています。ご進納いただきますようお願いいたします。



仏具みがき ご協力をお願い

日 時 4月3日(土) 午前9時から正午まで
 場 所 本堂 中宗堂

毎年、中宗会の前に有縁の皆様と本堂・中宗堂の
 仏具みがきを行なっています。

本年も綺麗なお飾りで中宗会をおつとめ出来るよう、皆様のご協力をよろしく願っています。

- ・動きやすく多少の汚れがついても良い服装でお越しください。
- ・終了後、軽食を準備いたします。



花まつりのご案内

～ お釈迦様ご誕生をお祝い～

日 時 4月4日(日) 午前9時
 場 所 本堂 境内

仏教の開祖であるお釈迦様は今から約2600年前の4月8日、現在のインドとネパールの国境に近い「ルンビニーの花園」で誕生されたと伝えられます。

この尊い日を迎えるにあたり、本年は4月4日(日)に花まつりを行ないます。

花御堂のお釈迦様像に甘茶を注ぎながら手をあわせ、ご誕生をお祝いいたしましょう。

